

わたしは光をにぎっている (2019)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2019/11/15

公開情報 ファントム・フィルム

映倫 G

【キャッチコピー】

しゃんとする。

どう終わるかって、たぶん大事だから。

【解説】

「走れ、絶望に追いつかれない速さで」「四月の永い夢」の中川龍太郎監督が「あの頃、君を追いかけた」「おいしい家族」の松本穂香を主演に迎えて贈る青春ドラマ。故郷を離れ、東京の下町で暮らし始めた一人の少女が、苦手な人付き合いに苦闘しながらも少しずつ成長していく姿を、時代の流れの中で失われゆく街の風景とともに静かな筆致で綴る。共演は渡辺大知、徳永えり、光石研、榎山文枝。

野尻湖の湖畔で民宿を切り盛りする祖母・久仁子と暮らしていた20歳の滯。亡き両親に代わって育ててくれた久仁子が入院してしまい、父の古い友人・三沢京介を頼って、彼が銭湯を営む東京の下町へとやって来る。スーパーでバイトを始めるも、人付き合いが苦手な彼女には向いておらず、すぐに辞めてしまう。その後、三沢の銭湯を手伝い始めた滯は、少しずつ仕事を任されるようになり、ようやく東京に自分の居場所を得たと思えて喜びを噛みしめる。そんな矢先、街に再開発の波が押し寄せ、三沢の銭湯も立ち退きを迫られていると知る滯だったが…。

【クレジット】

監督	中川龍太郎
チーフプロデューサー	和田丈嗣
プロデューサー	藤村駿
	木ノ内輝
ラインプロデューサー	仙田麻子
アシスタントプロデューサー	新井悠真
脚本	末木はるみ
	中川龍太郎
	佐近圭太郎
脚本協力	石井将
	角屋拓海
撮影	平野礼
美術	安藤秀敏
	菊地実幸
衣装	田口慧
編集	伊東航平
音響効果	柴崎憲治
音楽	加藤久貴

主題歌	カネコアヤノ	『光の方へ』
照明	稲葉俊充	
録音	伊豆田廉明	
ヘアメイク	菅原美和子	
監督補佐	佐近圭太郎	
助監督	石井将	
	角屋拓海	
出演	松本穂香	宮川澪
	渡辺大知	緒方銀次
	徳永えり	島村美琴
	吉村界人	新井稔仁
	忍成修吾	井関夕役
	光石研	三沢京介
	檜山文枝	宮川久仁子
	松本妃代	
	小川あん	
	小林萌夏	